

金子商会はお客様に
三つのゼロをご提案
・在庫コスト ゼロ
・現場待ち時間 ゼロ
・現場の不満 ゼロ

がんばれ！ 設備店さん

快適な暮らしは快適な現場作業から

営業時間 祭日も営業中
月曜日～土曜日 朝8時～夕方5時
祭日 朝8時～12時(午前中のみ)
(祭日の配達業務は行っておりません)
日曜日は休業日とさせていただきます。

〒751-0859

山口県下関市川中本町2-7

株式会社金子商会 金子義亮

電話番号 083-253-1138

ファックス 083-253-2243

ホームページ <http://kanekoshoukai.net/>

2012年
8 月号

オリンピックとテレビ中継

いつもお世話になっております。暑さ寒さも彼岸までといいますが、まだまだ暑い日々が続いております。



ところで、ロンドンオリンピックが盛り上がりすぎていたみたいですね。お客様も寝不足の方が多かったように思います。

オリンピックといえば、テレビ中継ということ、今回のオリンピックは立体テレビで3Dになる！というふうな前評判があったと思うのですが、実際はそうでもなかったようです。私は今年は何故かテレビ

中継を全く見ませんでした。

オリンピックの結果を
オリピックの結果を
知ったのは、もっぱらツイッター経由、あるいは仕事中に聞いたラジオニュースが中心でした。

米ツイッター社の日本人であるツイッター・ジャパンは8月13日、ロンドンオリンピック開催期間中のツイート(つぶやき)に関する統計情報(十日集計分まで)や動向についてを同社ブログ上で報告しました。

それによると、全体の動向として、元来インターネット自体に英語を使う人が多くことに加え、「特に今回はロンドン」という英語圏で行われたことで英語のツイートが通常より目についた」とのことです。

大会期間中の合計ツイート数については「1億ツイート以

上」に上り、前回(2008年)の北京オリンピック開催時と比較して125倍以上になったことを報告しています。

世界で最もツイートが増えたタイミングは、陸上のポルト選手が200M走で優勝した際で8万4000ツイートだったそうです。日本からのツイートが最も増えたタイミングは、7月28日午前7時台に開会式で日本チームが登場した時だったそうです。これはロンドンのアクアティクス・

センターで、本番前の練習時に飛び込み台からの写真を撮影する英国チームです(ワイアードニュースより)。

何人かの選手が不用意な発言をしたことで、失格になるというような厳しい処分もありました。これは、ソーシャルメディアの扱い方が十分に理解されていない一面もあると思います。

次のオリンピックは2016年ブラジル・リオデジャネイロから、そしてその前に2014年にはサッカーワールドカップも行われます。日本の裏側にある国ですから、時差も真逆なので、今回のオリンピック並みに夜中の放送が増えそうです。その時、3D放送はされているでしょうか?もしかしたら、形を変えたパブリックビューイングのような仕組みができてくるかもしれません。シャープやパナソニックはどうなっているのでしょうか?

追伸 ところで今回の公式キャラクターの名前は何だったんでしょうか?

金子義亮



設備の基礎知識

日本の塩ビ工業の歴史(3)

前回に続いて日本の塩ビ工業の歴史を振り返ってみましょう。

4. 構造改革期(1975年～1990年)

1975年以降は、過当競争や輸入品などによる需給ギャップの調整のために、通産省の指導のもとに不況カルテルが幾度も結成され、また安定成長の時代に対応した生産・販売の合理化による構造改善の確保と国際競争力の向上を目指しました。

1982年には特定産業構造改善臨時措置法の立法に先立って4つの共販会社が設立されています。

一方、信越化学工業や東ソー、カネカ、トクヤマ、三菱モンサント化成(現在のヴァンテック)などがアメリカ、ヨーロッパ、アジアに塩ビ樹脂製造技術やプラントを輸出し、生産会社も設立するなど、国内メーカーの生産技術は世界最高水準にあることを立証しています。

1985年からの円高不況を乗り越え、塩ビ加工業界との品質改良の努力も重なって、国内

需要は住宅建材・自動車・エレベーター・トラスなどへさらに拡大し、1990年には、生産量が初めて200万トンを超えました。なお1987年5月、塩化ビニル工業協会へと名称変更を行っています。

5. 環境問題への対応と再編期(1991年～2005年)

1987年から1992年にかけて、ローマクラブによる「成長の限界」やリオサミットでの地球温暖化問題の提起など、循環型社会への模索が始まりました。当協会は1991年、使用済み塩ビの有効利用を目指す「塩化ビニルサイクル推進協議会」を加工業界・通産省と共同で設置しています。同協議会は使用済み塩ビボトルや卵パックなどの硬質塩ビ製品を対象として、1995年の容器包装リサイクル法の公布までの数年間、醤油メーカーや生協との共同モデルリサイクル事業を展開しました。

生産量がピークを迎えた1997年前後は、焼却によるダイオキシン類の生成の原因物質として塩ビ樹脂が疑われ、また、塩ビ製品に使われるフタル酸系可塑性剤が環境ホルモンとして疑われたため、塩ビ忌避の風潮が高まりました。同年に、「塩化ビニルリ

サイクル推進協議会」を「塩化ビニル環境対策協議会」と改組し、リサイクルのみならず環境問題全体に対して取り組むことを開始しました。

この時期に取り組まれ始めた塩化ビニル管・継手協会による使用済み塩ビパイプのリサイクルは、その後大きな進展を見せ、2003年3月には排水用再生塩ビ管がグリーン調達製品に認められるというような結果を見せています。そのほかには、パイプと同様に資源有効利用促進法で指定表示製品とされた床材、壁紙、雨樋、窓枠の各加工業界の活動が挙げられますが、当協会

はこれらへの後方支援に注力してきました。同様に、この頃試験を開始した塩ビのフィードバックリサイクルの一つの技術が進展し、2003年5月、JFEスチールは、使用済み塩ビ高炉原料化の本格的な事業化着手に向け、農ビやパイプなどを対象としたリサイクル事業を三千トン毎年の規模でスタートさせています。

1998年1月、塩ビ忌避の危機的な高まりに対し、樹脂業界のみならず塩ビ産業全体への責任を強く認識し、当協会の「環境問題対策特別委員会」を引き継ぐ「塩ビ環境協会」を設立し、同年5月に、「塩化ビニル工業協会」と「塩ビ環境協会」が合併し、

現在の「塩ビ工業・環境協会」が誕生しました。

1999年、所沢でのダイオキシン報道がきっかけとなり、廃棄物の焼却が再びクローズアップされるとともに、「廃棄物の中に混入させないための塩ビ製品の撤廃運動」が盛んに展開され、塩ビ産業全体に対する社会の目が厳しくなりました。

しかし、もともとダイオキシンの発生は、燃やすものではなく焼却条件に依存していることから、1999年のダイオキシン類対策特別措置法に基づく焼却施設及びその運転の改善により、ダイオキシンの発生量は劇的に減少しました。また、焼却施設からの発生を遙かに超える量のダイオキシンが、70年代以前に農薬由来の物質として環境中に放出されていたこと、残留するダイオキシンもこれらに由来していること、母乳中のダイオキシン濃度は1973年以降着実に減少していることなどが知られるようになり、ダイオキシン問題は落ち着きを取り戻しています。

また、協会はレスポンス・ブル・ケアの精神に則り、環境・安全の確保に注力するとともに、社会に貢献する塩ビ工業の確立を推進してきました。

1997年12月に採択された

京都議定書が2005年2月発効しました。この頃、当協会では塩ビがエネルギー消費や環境負荷の少ない素材であり、また、塩ビ樹脂サッシが民生部門のCO2排出量を大きく削減できることを公表しています。

この間、中国を中心とする輸出が大幅に拡大し、1997年には国内とあわせた総出荷量が260万トンとピークを迎えました。反面、塩ビ加工企業の海外移転、公共投資の縮小、環境問題による他素材への転換などにより国内出荷は減少傾向が続きました。一方、中国を中心とする途上国における塩ビ樹脂への需要が急速に拡大したことを受け輸出が増加し、国内需要の減少をカバーする形で生産量は二百万トン強で推移してきました。この間、複数の会社が塩ビ事業から撤退し、2005年12月末での会員企業は10社となっています。

(今年三菱樹脂が塩ビ管生産から撤退し、積水化学と一つになりました。業界の更なる再編は今後も加速していくでしょう。またTPPの締結により、海外メーカーの国内市場進出も始まるかもしれません)

次回に続く(全5回予定)

※塩ビ工業環境協会の記事より引用()は金子が追記しました。

お知らせ

このコーナーでは、金子商會に
常時在庫している便利な部材資
材などについて情報発信してい
ます。

在庫希望の商品情報がありま
したら、ご連絡ください。

■VP・持ち出しソケット

40サイズ在庫開始



VPMT40の在庫をしてお
ります。小便器用の排水配管で使
うことがあります。写真の細い
部分がVPの内側にスポツと入り
ます。太い方の外径はパイプの外
径と同じです。

■カンツール

メカニカル プラグ

(3種類)

圧力の少ない排水配管の流水
を一時的にストップできます。
在庫はしておりますが、お取



り寄せ可能です。納期はご注文
後約三日です。サイズは75・10
0・125・150・200がありま
す。

■プッシュロック直管用保温材(3 メートル)と補修用テープ

在庫開始しました。



プッシュロック用の保温カバーと
補修用テープ(右写真)、青と赤
の在庫をしております。

のんびり日記

今月も金子商會をズン利用
いただきありがとうございます。
ます。

夏休みもあと僅か、娘た
ちの宿題も大方片付いており
ます。

8月19日に小学校の親子
作業が行われ、奥さんと自分
と子どもたちで、グラウンドの
草刈りなどを行いました。

日差しが強く、暑かった。
子どもたちもみんな、けっこ
うダレている、終わる頃には
遊ぶ子が多かったような気が
します。

ところで、お盆休みにはい
かが過ぎされたでしょうか？
我が家ではこどもの宿題のお



付き合いとということ、豊北
町角島から豊田町ホテル
ミュージアムに行きました。
「しものせきの案内地図」を
作るそうですよ。そして夏休
みの工作、最近はキットも充
実していますね。ホームセン
ターなどで売っている工作



セットを購入して、貯金箱を
作ったりしました。今年は長
女は三年生、次女は一年生な
ので、まだ少し手がかかりま



すが、こうした苦労もあと2
〜3年もすれば減るのではな
いかなあと期待している、今
日この頃です。

代表 金子義亮